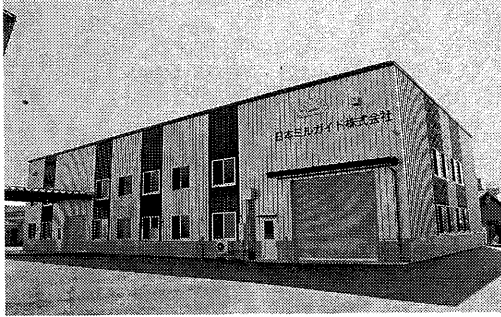


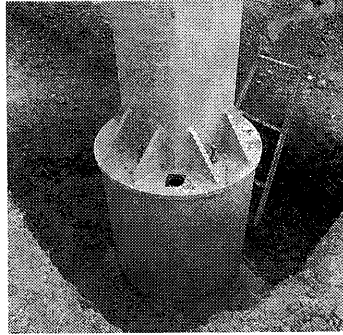
# JFEシビル

## 富山県内 初採用の工場完成

### 工期・掘削土削減「いちいち基礎工法」



増築した日本ミルガイド高岡工場



柱と一体化した基礎杭

JFEシビルが展開するシステム建築、メタルビルを用いた、日本ミルガイド(本社・東京)がこのほど完工した。本ミルガイド(本社・東京)がこのほど完工した。本ミルガイド(本社・東京)がこのほど完工した。本ミルガイド(本社・東京)がこのほど完工した。

「キャップ式いちいち基礎工法」は、基礎杭が必要な地盤において基礎杭(杭径300mm)と柱の一体化(一柱一

杭)により基礎梁と杭本数を低減した工法。今回の工事では杭径650mmのPHC杭に900mmのキャップ鋼管(最大径1000mm)を使用した。

同工法の特長は、▽工期短縮が図れる▽掘削土量が少ない▽な

ど。今回は在来工法に比べ、▽全体工期を約20%短縮(3カ月半)▽杭基礎工事を約30%低減するなど、ユーザのニーズに応えた。

日本ミルガイドは、圧延ローラーガイドなどの修理・組立・検査作業を行う旧工場が機器の大型化に伴い手狭となっていたため、同工場横の用地に延べ床面積約740平方メートルの建屋を増築した。

新工場は1日より本格稼働したが、中村社長は「コストダウンや短工期に加え、メタルビルの高い断熱・遮音性にメリットを感じ採用した。新工場を足掛かりに業容を拡充していきたい」と話した。

竣工見学会の際には北陸3県からゼネコン、設計事務所、施主など関係者ら80人が訪れ、すでに引き合いも来ているという。

JFEシビル北陸営業所(所長・東司氏)では本物件を契機に、北陸地区における「キャップ式いちいち基礎工法」を活用したさらなるメタルビル拡販を進めていく考えだ。